

取扱説明書

MQ153

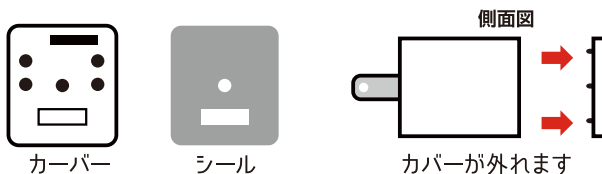
SDカードを初期化をする場合は慎重に行ってください。初期化をする場合はPCでFAT32形式を選択し初期化して下さい。本製品を運用した結果の他への影響については、責任は負いかねますのでご了承ください。

注意

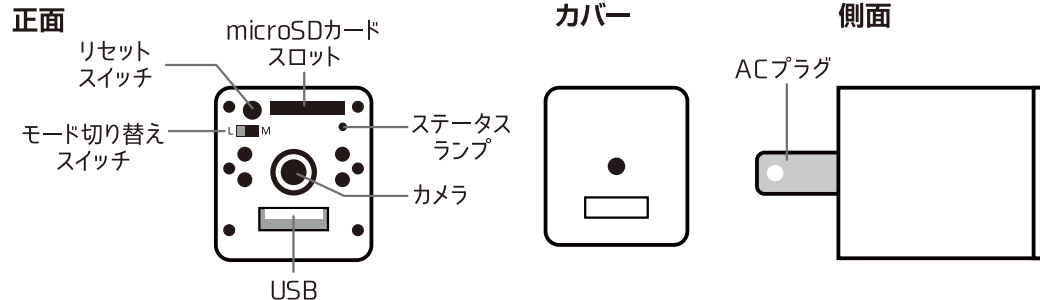
撮影する場合、被写体から1～2m以上カメラ本体を離して下さい。
撮影は電源が入ると自動で録画が開始されます。

本製品は精密機器です。落したり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。防水ではございません。水のかかる場所等では使用しないでください。故障の原因になります。自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。使用前には充電を行ってください。常に映像を書込む必要のある動画の場合、**カードに一定レベル以上の転送速度**（クラス10、V30など）がないと、きちんとデータが書き込めないこともあります。機器の相性により書き込みが上手くいかない場合もあります。

本体に付いてるカバーにスモークシールを貼ります



本体についてるカバーに付属のシールを貼ります。カバーの外し方はカバーの角を爪先で引っかけてはずして下さい。無理に引っ張ると突起が折れる恐れがありますので注意して下さい。取り付ける時はUSB接続口と合うようにし、カバーの突起と本体の穴を合わせるように装着して下さい。



本製品をコンセントに挿した状態でUSBケーブルでPCには接続しないでください。製品やPCの故障の恐れがあります。決して接続しないで下さい。

録画したデータなど

PCに接続する場合は付属のUSBケーブルをご使用ください。データのコピーや削除などはパソコン上で行ってください。使い方はパソコンのマニュアルをご確認下さい。録画したデータをハードディスクにコピーして再生することをおすすめします。推奨再生プレイヤーは「GOMプレイヤー」や「VLCプレイヤー」です。WEB検索にて無料入手できます。

ご注意

撮影前にSDカードの向きに注意して、SDカードをセットして下さい。

本製品をご使用いただく前に向きに注意して、microSDカード（非付属）をセットして下さい。カードを奥まで差し込むとロックされます。外す場合は爪先でmicroSDカード軽く押し込むとロックが解除されて取り出せます。

本製品には直接電源を給電しながら撮影する機器になります。バッテリーは搭載されていないため単独では使用できません。付属のUSBケーブルでモバイルバッテリー等に接続すればコンセントに接続しなくても動作しますが、USBケーブルが撮影した映像に映り込む場合があります。



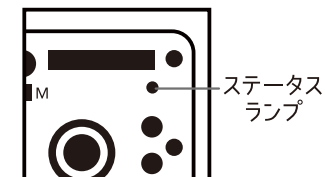
通常録画/動体検知録画

本体に電源が供給されれば自動で撮影開始されます。コンセントもしくはUSBから電源の供給があれば電源が自動でONになり録画が開始されます。

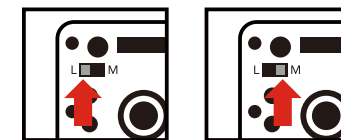
通常録画：モードスイッチがLの場合、通常録画が開始されます。電源が供給されるとランプが点灯（青＋赤）後、ランプが3回点滅（赤）してから消灯します。

動体検知録画：モードスイッチがMの場合、動体検知録画が開始されます。電源が供給されるとランプが点灯（青＋赤）後、ランプが3回点滅（青）してから消灯します。

録画停止：コンセントから抜くか電源の供給が止まれば停止してOFFになります。なお最後の収録した映像が5分未満の場合は本製品の構造上ファイルが再生出来ない場合があります。



モード切り替え



白いスイッチをLかMのどちらかにスライドさせて切り替えます。

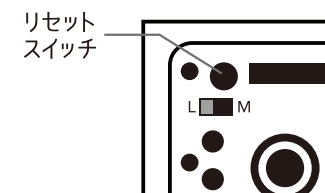
繰り返し録画

SDカードのデータが一杯になると自動で古いデータから上書き消去して録画を続けます。長時間録画される場合はご注意ください。

リセット&データへのアクセス

動作が不安定になってしまった場合は細い非金属のものでリセットスイッチを押して下さい。本体がリセット処理されます。

付属のUSBケーブルでPCとせつぞくします。PCにリムーバブルディスクとして認識されますのでSDカードへのアクセスができます。本製品を取り外す時はOS指定の安全な取り外し方で正しく切断してください。上手く認識出来ない場合などは他のUSB接続ポートでもお試しください。



PCに接続する場合は付属のUSBケーブルで接続して下さい。

タイムスタンプを設定

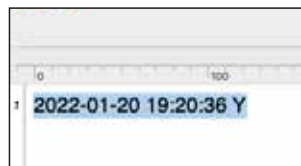
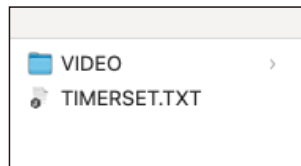
2022-01-20 19:20:36 Y

日付、時間の数字の部分を変更できます。

Y：タイムスタンプあり N：タイムスタンプなし

本体にSDカードをセットして、付属のUSBケーブルで本機とPCを接続します。タイム設定テキストが自動生成されてます。TIMERSET.TXTを開きます。時刻を設定するにはテキストの数字を一字ずつ打ち替えます。書式（改行、スペース等含む）などは変更しないで下さい。（半角英数字）テキストファイルを上書き保存して閉じ、PC接続を解除しカメラの電源をオンにすると時刻設定の内容が反映されます。電源から接続を解除するとタイムスタンプがリセットされますので再度設定が必要になります。

※書式などは変更しないで下さい。故障の原因になります。



※お使いのパソコン、ソフトにより表示が違います。

スペック

動画	1920×1080pixel ～30FPS
音声	モノラル形式
メモリー	Class4以上のmicroSD最大256GBまで
USB	USB2.0
サイズ	約32.5×31×55.5mm
重量	30g

付属品

本体・接続USBケーブル

64GB以上のmicroSDカードが認識されない場合

FAT32-FormatterWindows：2000/XP/Vista標準のフォーマット機能は32GB以上の領域をPCでFAT32でフォーマットできないため、外部のソフトを使用すれば32GB以上のディスク領域をFAT32でフォーマット

↓ FAT32-FormatterWindows

必要な方は上記リンクページの下にあるフォーマッターをダウンロードしてお使い下さい。

SDカードをフォーマットをする場合は慎重に行ってください。フォーマットをすると全てのデータが削除されます。本製品を運用した結果の他への影響については、責任は負いかねますのでご了承ください。

ご注意

- 電源ONの直後は内部で起動処理を行っていますので、数秒待ってからボタン操作を行ってください。
- 本製品は非防滴・非防水です。感電や故障の原因になりますので、水に濡れない環境でご使用ください。また濡れた手で製品を触ったり、電源コードの抜き差しをしないでください。
- USBケーブルは無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないでください。
- 分解、改造は絶対にしないでください。故障等の原因になります。また製品保証対象外となります。
- 必ず本製品の付属品をお使いください。他製品を使った場合、故障・不具合などの原因になります。
- 本製品は精密機器です。取扱いには充分ご注意ください。

Mani@Q TA サポートメール：maniaq@outlook.jp

製品保証書

MQ153

お名前	様
ご住所	〒
お電話番号	
お買い上げ日（商品到着日）	

販売店記載欄	製品保証期間 (製品到着日より) 1ヶ月
--------	-----------------------------------

領収書・納品書
(コピー) 添付欄

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。購入日と購入店が証明できるもの（販売店が発行する領収書・納品書・レシート等）を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

保証規約

[1]保証期間は、お買い上げの日から1ヶ月です。

保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの（販売店が発行する領収書・レシートや納品書等）がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。

[2]保証適用除外事項について

次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。

- 商品購入日と購入店を証明できるもの（販売店が発行する領収書・納品書・レシート等）を紛失された場合。
- 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
- 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
- 改造等の保証外動作を行った場合。E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
- 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
- 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
- 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
- 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。J. 日本国外で使用された場合。

[3]免責事項

- いかなる場合においても、内蔵メモリーまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
- 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
- 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む）に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
- 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
- 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。

【瑕疵担保責任に関する特約】

商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」・「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。